

事業拡大や働き方改革についてお話しを伺 佐々木化学薬品株式会社さんを訪問 ΰ 社長の佐々木智 いました。 一さんに

化学専門の商社で、

金 属 表 面 処理

性薬品の

)開発・製造販売等を行う

**訪問日:10月18日** 

▶ 佐々木化学薬品株式会社 代表取締役 佐々木 智一 th

10月1日に移転した新社屋の入口にて(撮影時のみマスクを外していただいています)

1946年、現社長の祖父が京都市東山区に試薬・医薬品販売業 を創業。三代目社長(現社長の父)は、社内改革と電子部品業 界の顧客開拓によって事業基盤を確立。PB商品の開発と海外 も含めた販売網の拡充、医薬品など製造分野の拡大を進め、 化学薬品商社としての地歩を築く。創業60年の2006年に就任 した現社長は、蓄積した専門技術や開発力を活かすとともに、 本格的に産学連携にも取り組み、化学薬品のプロフェッショナ ルとして顧客の"ものづくり"をトータルでサポートする体制を 整えている。



男性中心の業界にありながら、2000年代頃から営業や開発 部門で積極的に女性を起用。現在は、男女を問わず従業員の 育児や介護による退職を防ぎ、長く働けるよう、仕事と家庭の 両立支援に取り組んでいる。「得意分野は人それぞれ違う。老 若男女、多様な人財がそれぞれ力を発揮することで、事業の幅 が広がっていく|と佐々木社長。社員が毎月行う社内制度検討 会の意見をもとに、一人ひとりの能力を活かせる働きやすい環 境づくりに努めている。







就業に関する価値観が大きく変化する今、社員一人ひとりにあった働き方を模索し、 それぞれが働き甲斐を見出す後押しをすることは、これからの企業経営に不可欠 です。皆さんが築き上げられた社風を大切に、さらなる飛躍を期待します!

けします。